

利用者様の声

- 
 自分でやりたいプログラミング言語をマイペースでできるのが良い
- 
 ソイネで e スポーツの部活動で、操作の仕方やコミュニケーションの取り方とかを教えてもらったのが楽しかった。
 ただ、e スポーツをするだけでなく、上手になるために活動する部活動に所属できて良かったです。
- 
 学校や家では「守らなければならないもの」とされる、いわゆる社会的なルールというものを、ソイネでは、あくまで「基準」とし、個人の考えや特性でその基準からはみ出しても、寛容に詳しく話を聞くことで「怒られる」という「ルールを守らなかった場合に課せられる罰」ではなく、その先に存在する「ルールは基準であって守る守らないも本人の判断である」という、より本質的な責任を学ぶことができました。
 また、ソイネのスタッフが、自分のペースを理解し、タイミングを見て背中を押してくれたり、待ってくれたりという、個人の考えに寛容かつ適切に対応してくれたおかげで、他者に対して相手の考えを尊重し、寛容になれると感じました。

保護者様の声

- 
 利用者 1 人 1 人にしっかりと向き合い話を聞いて頂き、次の目標まで寄り添ってくれる。
 月 1 回の面談に関して、今まで行っていたデイスサービスと違い、面倒だなんて思ってましたが、何回か面談しているうちに先生の考え方や、子供の成長ぶりが直に聞けて、月 1 の面談は必要なんだなって改めて思いました。
 e スポーツやパソコン系の習い事をしたくても発達障害の子供が行く場所が当時無くて、ソイネを見つけた時は大喜びでした。
 PC 系（詳しくは私はわからないので）をしっかり学べて楽しかったみたいです。
 ソイネは親に頼らず自分たちで行動することや、LINE でやり取りする。これが良かったです。
 学校が終わって自分しか体調がわからないので、連絡を自らすは大事ですね。社会人になったら必要ですから。
- 
 良かった点
 - ①お金の管理する意識が芽生えた
 →今までは欲しいモノを買う時に、値段を気にせず買い物カゴに入れていましたが、毎週の軽食の予算を決めたことで金額を意識したり、節約したり、予算内でのやりくりを自分の事として考えるようになったと思う。
 - ②部活動に参加していることの満足感
 →高校に部活動がなく、本人の思い描く高校生活とほど遠い毎日の中で、ソイネの部活動に参加する事が、本人のイメージしている高校生の理想像に近づけた印象です。
 周りと比較して決して上手なく、むしろ足を引っ張っていたかと思いますが、部活動に参加して、そこで活動していることで、満足している様子が伺えました。
 改善については今の所、思い付かず・・・
- 
 SOYNE は、つい敬遠されがちなゲームを堂々と楽しめる、貴重な居場所だと感じています。
 単にゲームを楽しむだけでなく、そこから派生してプログラミングやデザインなど多様な IT ツールを利用できる環境が整っていることもとても魅力的です。
 さらに「やってみたい!」が広がると、新しい機材やツールの導入も柔軟に検討してくれる、そんなフットワークの軽さもありたいです。
 スタッフの皆さんは、ただ教えるだけでなく子どもと一緒に考えてくれます。
 進路のことはもちろん、日々のちょっとしたモヤモヤにも寄り添ってくれるので、思考の整理にもつながっていたのではないかと思います。
 何よりありがたいのは、子どもと同じ目線でじっくり話を聞いてくれつつ、必要なときには大人としての視点からしっかりアドバイスもしてくれること。
 ただ「子どもファースト」にするのではなく、大人目線であえて伝えてくれる言葉が、子ども自身の気づきや成長につながっていると感じていました。
 親としても、悩みや話をじっくり聞いてもらえるのは本当に心強いです。
 子どもと親の双方とていねいにつながってくれる SOYNE 存在に感謝しています。